

# 「星野リゾート 界 加賀」

## 2015年12月10日 開業

### (石川県 山代温泉)

和心地な温泉旅館ブランド「星野リゾート 界」が、2015年12月10日、北陸新幹線開業で注目の集まる加賀・山代温泉に「界 加賀」をリニューアルオープンいたします。1624年に創業し、前身である「白銀屋」の時代より、多くの文化人を迎えてきた老舗旅館が大改築。新たな歴史を刻んでまいります。



伝統建築と新築の客室棟を繋ぐ中庭とロビー



全室がご当地部屋「加賀伝統工芸の間」

#### 伝統的加賀建築を活かした大改築

山代温泉において、唯一昔日の面影を残す佇まいは受け継ぎつつ、後ろに続く客室棟を全面改築。大改築のポイントは以下の通りです。

- 一、伝統的加賀建築部分はそのまま残し、紅殻格子や赤壁等伝統的な建築意匠を復元
- 二、背後に建つ客室棟は8階建て。屏風を広げたかのような趣で、伝統建築の佇まいを引き立てます
- 三、伝統とモダン、二つの世界観をつなぐのは前庭、中庭、奥庭と称する3つの庭  
「星のや京都」の庭を造った加藤造園が手掛ける
- 四、加賀の伝統工芸を活かした館内は伝統とモダンを融合した空間
- 五、客室は全48室。うち18室がテラスに露天風呂(温泉)を備えています
- 六、客室は日本らしさと地域の個性に加え、現代人のライフスタイルにフィットする機能性を兼ね備

北大路魯山人など、多くの文化人が逗留した歴史と文化の宿が新たな進化を遂げていきます。



## 温泉：開湯1300年、美肌の湯

1300年前、行基という高僧が霊峰白山修行に向かう途中で発見したと伝えられる山代の湯は、弱アルカリ性の美肌の湯。今回新設される客室露天風呂（18室）でも、とりとしいた肌触りの温泉をお楽しみいただけます。

- 大浴場：内湯 男女各1、露天風呂 男女各1
- 泉質：ナトリウム・カルシウム硫酸塩・塩化物温泉（低張性弱アルカリ性高温泉）
- 効能：美肌、神経痛、関節痛、冷え性、動脈硬化など



## 食事：魯山人の哲学を受け継ぐ器プロジェクト

「器は料理の着物」という魯山人の料理哲学にならない「料理と器のマリアージュ」をテーマにいたしました。加賀九谷焼や山中漆器の若手作家に料理長自ら料理を最もひきたてる器を依頼。かつて山代温泉の旦那衆が若い魯山人の才能を認め、その創作活動を支えたように、伝統工芸文化の継承に寄与いたします。この器に盛られるのは、魯山人の料理哲学を生かした料理。春はのど黒、夏はアワビ、秋は海老、そして冬は蟹。奇をてらわず、加賀の良質な食材を最大限に生かした料理をご堪能ください。



## 建築：「界 加賀」に受け継ぐ伝統建築

### ■ 枠の内

『枠の内』とは、太い大黒柱と大きな丸太梁を、金物を一切使用せずに組み上げた加賀の伝統的な建築方法です。現代では、同じ材料で再現することは難しく、費用も時間もかかる稀少価値の高いものとされています。

### ■ 紅殻格子

京都や金沢の町屋の外観を設える重要な要素。細かな木を縦と横に組み合わせ、中からはよく見えますが外からは容易に見えないようにする防犯上の機能ももっています。着色は防腐も兼ねており、紅殻が使われるところから紅殻格子と呼ばれます。



## ご当地楽：勇壮な加賀獅子舞

### 衣装や獅子頭も加賀伝統工芸の粋

「界」では、ご当地の魅力を伝えるおもてなしとして、全施設でご当地楽をご提供しています。「界 加賀」では、加賀百万石の武家文化を象徴するものとして、有名な加賀獅子舞を披露いたします。獅子頭は加賀の伝統工芸を凝縮し、表面には石川漆や金箔が貼られたもの。巨大な胴体には色鮮やかな加賀染が使用されています。演舞はスタッフ自ら先駆者である地元チームに飛び込んで習得。さらに楽曲と振りをオリジナルで制作しました。ラウンジで行われる舞は観るものを圧倒する迫力です。

- 日時：毎日ロビーラウンジにて無料開催。

## 星野リゾート 界 加賀（石川県・山代温泉）

- ・住所：〒922-0242 石川県加賀市山代温泉18-47
- ・TEL：050-3786-0099(界予約センター) ・URL：<http://kai-kaga.jp/>
- ・交通アクセス：【電車】加賀温泉駅より車で約10分／【車】北陸自動車道 加賀ICより約15分
- ・1泊2食付き1名様 30,000円～(予定)
- ・客室数：全48室（和室29、露天風呂付客室18、ユニバーサルルーム1）
- ・チェックイン15時 チェックアウト12時